



愛知陸協広報

第4号

18年11月23日発行

愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号千代田ビル7F

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

18年度上半期の活動の総括

理事長 國分 一郎

4月に国体選考・強化普及競技会、国体選考春季選抜競技会と続きました。冬季にしっかり練習をして、競技会シーズンを待ち受けていた競技者が多く、申込のデータの打込み処理が大変でした。大会当日の訂正申し出も多く行列ができましたが、この点についてはチェック機能を高める方法を競技・情報処理委員会に考えてほしいと思います。

中学生の登録の手続きは、従来は陸協本部で受付けていたものを、今年度から4支部の中学校の先生にやっています。ジュニアオリンピックの申込を受付け、書類を点検中に中学生の登記申請書・登記登録申込書が陸協本部に来ていない事がわかり、慌てました。上記2書類を受付担当者が受取り、登記番号とナンバーカードを渡した段階で完了ではなく、陸協に提出し、陸連に送付しデータとして打込まれて初めて完了です。全国的な大会に出る時には、これが終わっていないと資格審査で無資格者となります。高校生の場合も登記番号とナンバーカードは受け取っているが、登記申請書・登記登録申込書を出していない顧問の先生が沢山います。絶対にこうしたことはないようにしてください。

愛知選手権大会の第2日目には、毎年会長表彰を行なっています。今年は6名の方が受賞されました。審判資格が終身第1種及びそれが目前の方ばかりで、競技会運営に献身的に努力された方々です。毎年今年ぐらいの人数の方が受賞されると愛知陸協の審判体制も万全になります。また選手権賞は協会会員の方に毎年寄贈を依頼していますが、本年も依頼した方全員に快く引き受けていただきました。

東海選手権大会が5年に一度回って来ますが、今年は愛知の番でありました。申込データを打込んだフロップイーを各県より頂きました。5県の方法が統一されていないため、修正打込みに時間がかかりました。また二重、三重のチェックをするよう申し渡してありましたが、ミスがあり予選の組み替えをした種目がありました。上記の申し渡しがあっただけに残念です。能率的な事務処理をするためには、5県統一した方法を確立することが先決です。

ポロシャツを作っていなかった愛知陸協は、今回の東海選手権大会を機に作りましたので、他県なみになりました。平成17年度に多くの大会に審判員として出席された方には、前記のポロシャツを記念品としてお渡ししました。

支部報告

名古屋支部

大会を支える裏方の努力に感謝

18年度のトラック競技は、10月28・29日の支部選手権大会をもって、ほぼ終わる。瑞穂陸上競技場、知多市陸上競技場、半田市陸上競技場の各関係者には大変お世話になった。厚くお礼申し上げます。また、年間30数回に亘る支部関係の大会準備・審判協力にもお礼申し上げます。さらに、医事トレーナーの方々にもお世話になった。中でも今年度は、中学生の怪我が多かった。800、1500mのスタート直後の混戦で転倒し大怪我をしたり、駆け足で階段を下り、滑って怪我をしたりするなどが目立った。どの怪我も的確な応急処置と専門医受診の適切な指示により、順調に回復した。トレーナーの地道な奉仕に改めて感謝します。今後は、選手が気軽に救護室を訪れ、怪我防止やマッサージ等のアドバイスを受けることを願っています。なお、800mの怪我については、セパレートでスタートするよう徹底した。

若い選手諸君の健闘により名古屋支部も大きく飛躍することができた。来シーズンに向け、さらなる努力を期待しています。

1 全国大会優勝

①小学生 森 佑紀那(名古屋クラブ) 100m

②中学生 長良中学校・低4×100mリレー

③高校生 勝股 章博(中京大中京) 400m

久保 博規(名古屋) 円盤投げ

2 支部選手権・選手権賞寄贈

10月28・29日の支部選手権大会には、全種目とも優勝者に選手権賞として楯が贈られます。これは、理事や専門委員のご厚意によるものです。選手諸君の健闘を期待しています。

3 今後の予定(11月~3月)

①エブリバディデカスロン(11/11・12 知多)

②愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝(12/2 万博記念公園)

③県陸上教室(名古屋支部関係分)

瑞穂教室(12/16、1/6、1/27、2/12 本陸)

知多教室(12/16、1/13、2/11 半田市陸上競技場)

④支部強化普及競技会(1/27、3/24、小のみ3/3)

⑤審判伝達講習会(3/23・24 スポーツ振興会館)

(坂井田醇三)

尾張支部

● 一宮総合運動場・陸上競技場の公認切れは平成20年6月

昨秋、県議会の一般質問で、尾張地区の関係議員から一宮総合運動場・陸上競技場を全天候型に改修する必要ありとの内容が取り上げられ、神田知事の「子どもたちの競技がきちんとできないのは問題。時期を含め地元の要望に応えられるよう検討したい」との大変前向きな回答を信じて、今年2月22日に3回目の陳情を行なった。何が何でも実現していただくために、その後も具体

的な取り組みを関係者に相談しながら積極的に行なってきた。そんななかで、我々としては一日も早い実現を切望してやまない。

我々としては、工事期を前倒ししていただき平成20年の4月には完成・使用可能な状態にしてほしいということで進めている。同時に、屋根つき本部棟の建設も合わせてお願いしている。年間4万人以上という利用者が多いなかで、小中学生の試合には保護者の参観が多く、腰掛ける場所も日陰もない。雨が降ったら地面はグシャグシャで長靴が必要なほど。本当に申し訳ない。

建設費用は多額になるが、現在の愛知県他支部の状況を考えれば、このレベルの競技場が尾張にはどうしても必要であるということをお話し、ご理解していただけるよう頑張っている。

● 国体3位入賞おめでとう

光田 理子(津島北高1年) 3000mW 14.45.41 (大会新)
(小椋 征弘)

西三河支部

トラックシーズンは間もなく終了するが、今年度も支部内の選手の活躍が目立った。

前回の広報でインターハイ出場選手数の紹介をしたが、結果藤田(安城高)が800mで6位、宮本(愛産大三河高)がハンマー投で8位と大健闘した。

また、国民体育大会においても、宮本が少年Aハンマー投4位、同800mで藤田が7位に入賞した。

中学校では、長年この西三河は選手の宝庫といわれてきたように、愛知通信大会の上位(1、2位)に延べ14種目で入賞した。

東海中学選手権では、男子1年100m 都築(安城西1位)・笹田(岡崎東海2位)、800m 山本(美川1位)。女子走高跳中村(鶴城1位)・中嶋(岩津2位)など今後の活躍が楽しみな選手が目白押しである。

全国小学生陸上交流大会では、故障者が出たにも関わらず安城、JAC男子の4×100mRが8位入賞と頑張った。

9月16日(土)に刈谷市営競技場で行われた全三河長距離クラス別記録会に、トヨタ紡織のメンバーが参加してくれた。日本の一線級の選手を身近に見る機会の少ない中高生にとって大変良い刺激となったことと思い、今回の参加を感謝している。

現在西三河支部には、中高生とも低学年に有望な選手が多いので、今後の活躍を期待している。

次回の役員改選より、愛知陸協の役員も70歳定年制が導入される。西三河支部の発展に選手として、役員としてご尽力いただいた鶴田政之支部長も残念ながら本年度で退任されるので、今後の支部の運営上大変不安があるが、皆さんの格別のご支援ご協力をお願いしたい。

(柴田 和秀)

東三河支部

8月6日、豊橋市制100年記念第58回豊橋市民陸上選手権大会が盛大に行なわれ、大会終了後には豊橋陸協の総会、懇親会が行なわれた。豊橋市民陸上の記念誌発刊を話題に、歴史を振り返り、今後の陸上競技発展策を論じた。

8月26・27日、東海選手権大会(瑞穂)では、久しぶりに、鈴木亜由子(豊橋ク)福沢和之(豊橋市役所)の800mアベック優勝を果たし、豊橋市役所職員の明るい話題に元気をもらっていたようだ。

9月16・17日、東三河校新人では、女子100m、200mに前野紗江(豊丘)、3000m奥田和佳奈(豊川工)、4×400mR豊丘、やり投川口なつき(福江)、男子では1500m鷗田雅哉(豊川工)が、それぞれ大会新記録で優勝し、来年度が楽しみになってきた。

9月23日、豊橋長距離競技会が行なわれ、全国各地から1200余名の選手が集まり白熱のレースが延々と行なわれ、参加選手は自己新記録をみやげに帰って行った。ただ地元陸協役員は、大会の運営に苦勞する点が多く、うれしい悲鳴というところである。

9月24日、東三河小学生陸上選手権大会が行なわれ、新城クラ

ブ結成以来初めての優勝者(5年走幅跳、白井美空)を出した。

会場では、クラブ員はもとより応援の保護者の喜びの声、指導者から「牧田先生、優勝しました」との報告に、これが小学生陸上クラブの育成の原点であることを信じた。また将来を背負うチビ子が熱戦を展開し、特に地域陸上クラブ(豊橋陸上、JACあつみ、田原陸上、豊川陸上、蒲郡陸上、新城陸上)の対抗意識が表われ、好記録と保護者の応援に賑やかな一日を過ごした。

10月に入ると駅伝シーズンに入り、東三中学駅伝(11月4日)、みなとシティマラソン(11月12日)、とよかわシティマラソン(11月19日)、市町村駅伝(12月2日)、県小学生クロカン(12月3日)、陸上教室(渥美)、渥美半島駅伝(12月17日)が開催され、準備、打合せに多忙な日が過ぎて行く。

また、東三陸協では、3月、8月、12月と中高合同合宿を行ってきた。8月には、豊橋会場、長野会場で開催され、指導者と競技者との、心の通じ合う厳しい練習、規律正しい生活が、立派な陸上人を育てて行くものと楽しみにしている。

(牧田 功)

専門委員会報告

競技・情報処理委員会

競技会も、ロードレース、駅伝競走大会の季節に移りつつあります。本年度、愛知陸協のホームページが開設され、ロードレースの大会要項、申込書、タイムテーブル、競技会の決勝一覧・記録等の掲載も始めましたのでご利用下さい。

2007年度の全国大会等日程については、世界陸上大阪大会(8月25日~9月2日)の開催に伴い、全国小学生(7月下旬)、東海選手権・東海小学生リレー(9月8・9日)が本年度と大きく変更になります。愛知陸協の正式日程は瑞穂の利用調整会議後に確定します。

(外山 幸男)

審判委員会報告

2005年度に審判員として競技会に数多く協力して頂いた方々に、各支部からの推薦により、陸協から、記念品として愛知陸協指定ポロシャツが支給されました。以下に五十音順に紹介します。

◎尾張支部(13名)

青山 充資 井上 和孝 大西 敏功 大橋 一幸 岡田 武彦
小椋 征弘 小島 末広 高田 輝男 寺澤 整爾 内藤 義光
藤井 秀司 森 敏行 山田 孟司

◎名古屋支部(35名)

青木 実 飯田日出男 稲垣 裕 植田 准次 江藤 照雄
大津賀 賢 岡本 恒彦 数馬 公 勝見 雅宏 桑原 義貴
國分 一郎 小森 好治 齊藤 徹 坂井田醇三 榎原 茂
桜井 勤 篠原 喜秋 千田 俊樹 高木 章治 竹内 信雄
高柳 鉦二 田中 輝彦 外山 幸男 長谷 和志 新美 準人
浜島 聖治 廣田 昌裕 平川 貴之 平林 好美 三浦 豊徳
水野 久 宮本 智 矢野 通則 安田 純久 吉越 明

◎西三河支部(16名)

稲垣 敏憲 岡田 達幸 鴨下 克巳 国本 林 古久根啓夫
清水 文雄 杉浦 平作 滝川なみ子 田嶋 利夫 鶴田 政之
手嶋 文治 外山 修 内藤 勇 本間 隆勝 米田 博文
脇田 千鶴

◎東三河支部(4名)

安藤 昌男 大竹 昇 小山田 武 蜂須賀清弘

(青木 実)

のじきく国体視察を終えて

去る10月7・8日に、のじきく国体視察を大型映像装置を中心に視察に行ってきました。その報告をします。

神戸ユニバーシアード競技場の大型ビジョンは、瑞穂に比べる

と横幅が広く、文字情報と映像が同時に表示できるところが大きな違いです。また、写真判定と連携をして、タイムの速報が、判定後すぐに表示されるところが競技者や観客にとって大変魅力あるところです。ぜひ、瑞穂競技場でも取り入れていきたいと思いました。



そのうえ、ビデオ監察と映像が独立をしており、12台の監視カメラで、トラック全体を監察でき、競技上での問題があれば、すぐに確認ができる設備が整っていることも大きな違いでした。

この視察で学んだことを生かして、今後の大型映像の運営に反映させていきたいと思えます。

(田中 輝彦)

記録委員会

暑かった夏から秋に入り今年もあと数大会を残しロードのシーズンへと季節が移り変わってきました。記録委員会の公認申請の業務も各支部記録委員長はじめ記録委員の協力で順調にトラブルもなく処理してきました。6種目8ヶの大会新記録を樹立した県高校新人大会をはじめ、好記録の競技大会も多くありました。

現時点で樹立された県新記録を紹介します。複数回記録を更新した競技もありますが、最高記録は以下のとおりです。

一般の部

新記録

| | | |
|---------|----------|------------------|
| 100km | 8.14.58 | 近藤 高弘 (中部電力岡崎) |
| 400mH | 49.65 | 千葉 佳裕 (トヨタ紡織) |
| 100km | 7.54.33 | 岩崎 栄美 (名大倶楽部) |
| 100mH | 13.47 | 山崎由加里 (さかえクリニック) |
| 3000mSC | 10.42.70 | 南 あゆみ (愛知電機) |
| 走幅跳 | 6.27 | 中田 有紀 (日本保育サービス) |
| タイ記録 | | |
| 棒高跳 | 5.40 | 有木 健人 (ハート&ハート) |
| 棒高跳 | 3.90 | 前田 朋子 (さかえクリニック) |
| | 3.90 | 吉原 礼 (筑波大) |

外国人最高

| | | |
|--------|----------|----------------|
| 10000m | 27.14.84 | J・カリウキ (トヨタ紡織) |
|--------|----------|----------------|

高校の部

| | | |
|------------|---------|------------------------|
| ハンマー投(6kg) | 59.73 | 宮本 英幸 (愛産大三河) |
| 4×400mR | 3.47.58 | 愛知淑徳 (水口・樋口・土井・千代島) |
| やり投 | 46.40 | 吉野 菜美 (愛知商) |

中学の部

| | | |
|-------|---------|---------------|
| 400m | 59.39 | 鈴木亜由子 (豊橋陸上ク) |
| 800m | 2.08.68 | 鈴木亜由子 (豊橋陸上ク) |
| 1500m | 4.24.74 | 鈴木亜由子 (豊城) |
| 3000m | 9.10.71 | 鈴木亜由子 (豊橋陸上ク) |
| 円盤投 | 32.51 | 加藤 博子 (豊川南部) |
| 4種競技 | 2472点 | 加藤 博子 (豊川南部) |

小学生の部 (参考)

| | | |
|---------|-------|----------------|
| 6年 100m | 12.88 | 森 佑紀那 (なごや陸上ク) |
| 6年 80mH | 13.26 | 西脇 紗英 (田原陸上教室) |

(岡田 武彦)

施設・用器具委員会

一西三河支部 施設・用器具の現状について一

西三河支部の施設・用器具委員は、その施設ごとに担当(豊田市:林、安城市:太田、岡崎市:田嶋、刈谷市:澤辺)を決めて愛知陸協の情報や備品のトラブルなどを市と連携をとりながら対応し、競技会運営がスムーズにできるように努めています。しかし備品の入手に際してはメーカーに限られていることや市の決済に時間を要することなどが、特に今年度は中学、高校の砲丸の調達に大変苦労しました。従って市の予算取りやタイミングの

良い着手につながるために、陸協の情報などは必要に応じて早目に陸協から市側に提供していただくと、話がより早く進むと思えます。

西三河支部の公認施設と主な競技会開催は下記の通りです。

| | | | | | | |
|------|----|-------|--------------|------|------|----------|
| 豊田市 | 2種 | 全天候 | 一般、高校総体他 | 写判有り | 写判可能 | ナイター照明無し |
| 安城市 | 2種 | 全天候 | 小、中学生他 | 写判有り | 写判可能 | ナイター照明無し |
| 刈谷市 | 3種 | 全天候 | 一般、高校、マスターズ他 | 写判有り | 写判可能 | ナイター照明有り |
| 県営岡崎 | 3種 | 一部全天候 | 中学生他 | 写判なし | 写判可能 | ナイター照明無し |
| 中京大学 | 3種 | 全天候 | 土曜記録会他 | 写判有り | 写判可能 | ナイター照明無し |
| 愛教大 | 3種 | 全天候 | 国立大学他 | 写判なし | 写判可能 | ナイター照明無し |

直近の情報として、豊田市は今冬季に全天候の全面改修が予定されており、3月末に新装。女子三段跳の踏切りも設置予定。刈谷市は気象の急変やナイターの光量不足を補う機材(エフェクトライト)の導入を検討。また4月から名称が「ウェーブスタジアム刈谷」に変わり、運動公園全体の施設管理・運営が指定管理業者に委託され、利用者のサービス向上を目指します。

良い施設、良い備品、良い管理で選手の記録向上を期待します。

(澤辺 泉二)

強化委員会

1. 会議報告

7月16日に瑞穂陸上競技場会議室に於いて「第2回強化委員会」開催。

当日開催された県選手権の結果から兵庫国体選手選考の素案作り。最終選考は高校の大阪インターハイ結果から委員会原案をすることとした。

8月8日に名古屋高校会議室に於いて「第3回強化委員会」開催。

兵庫国体県代表選手選考。それに伴う強化合宿・練習会の確認をした。

2. 国体選手強化合宿関係

8月22・23日、岐阜県中津川公園陸上競技場で国体選手一次強化合宿を「チーム愛知」づくりと選手強化を目的に実施した。二次合宿は9月22・23日、知多市陸上競技場で実施した。

8月24~27日には長野県富士見高原陸上競技場と併設のクロスカントリーコースを使用し、「国体長距離選手・全国都道府県対抗駅伝候補選手合宿」を実施した。県下から選抜された中高生31名と自費参加者多数が参加。切磋琢磨の練習環境の中、「秋以降の活躍が期待でき楽しみ」とのコーチの感想であった。

9月20日には愛知県国体選手結団式が、県女性総合センター「ウィルあいち」において開催。成年男子110mハードルに出場する内藤真人選手(ミズノ)が県選手団代表として、「選ばれた誇りを胸に、精いっぱいプレーすることを誓います」と力強く宣誓した。本大会でも優勝し陸上チームのキャプテンとして大活躍であった。

3. 陸上競技教室関係

今年度も12月9日から県下4会場で陸上競技教室を開催する。愛知陸上競技協会のホームページに詳細が掲載されている。

(ホームページについてはP12に掲載) (水野 久)

関係団体報告

高体連陸上競技部

高校生の秋の大きな目標である東海高校新人大会も終わり、いよいよ駅伝のシーズンへと入ってまいりました。11月5日(日)には、知多運動公園陸上競技場発着による県高校駅伝が開催され、今年もまた激戦が繰り広げられました。さらに11月26日(日)に東海高校駅伝が県大会と同じ会場で行われます。4年に一度の大きな大会で、愛知県としても全力を挙げて取り組まなければなりません。各高校・陸協の審判の方々には、役員・補助員としてご無理をお願いすることになると思えますが、何卒ご理解くださりまして、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

(大島 修)

高体連定通部陸上競技部

6月18日(日)に第57回県定通総体兼全国大会選手選考会が行われ、県下から16校が参加し、男子77名が15種目に、女子22名が11種目に全国大会出場をめざして熱戦を繰り広げた。その結果、標準記録等を突破した男子26名と女子13名が全国大会の出場権を得た。7月29日(土)に強化練習会が行われた。定通の全国大会は都道府県対抗であるため、この練習会から愛知県選手団としてまとまりをみせる。選手・監督・コーチなどの紹介のあと、選抜チームであるリレーのバトン練習などが熱心に行われた。8月10日(木)に名古屋を出発し、国立競技場で11日(金)～13日(日)第41回の全国大会に臨んだ。大会3日間は猛暑だけでなく、雷雨のため競技が一時中断されたりしたが、科技高刈谷の選手を中心として、10種目に12名が入賞し、男女3種目のリレーも入賞した。神奈川、東京と競い合い、男女総合と男子総合で3位の成績を収めた。また男子トラックの部は2位であった(詳細P6)。10月15日(日)の秋季大会をもって定通部のトラックシーズンは終了した。

(松橋 政人)

小学生友の会

- 1 日清食品カップ 第22回全国小学生陸上競技交流大会の成績
平成18年8月26日(土) 東京 国立競技場
選手21人 総監督 太田 貢(安城ジュニア陸上クラブ)
指導者・コーチ7人
13種目中 6種目に入賞
5年 女子100m 2位 13.80 北野 有紀
(十四山少年少女体育クラブ)
6年 男子80mH 2位 12.43 瀬木 翔平(安城桜林クラブ)
男子4×100mR 8位 53.24 木村 雅貴 西 政瑛
岩井 祐樹 関 直人
(安城ジュニア陸上クラブ)
男子走幅跳 2位 5.16 高野 春輝
(十四山少年少女体育クラブ)

- 女子100m 優勝 12.88 森 佑紀那(なごや陸上クラブ)
県友の会新
女子80mH 5位 13.28 西脇 紗英(田原陸上クラブ)
県友の会新 予13.26

2 日清食品カップ 第23回全国小学生陸上競技交流大会の予定
平成19年7月下旬 大阪 長居陸上競技場
ソフトボール投げ…正式種目に

(大矢 新吾 村上 叡治)

愛知陸協OB会

18年度の総会及び懇親会が、外山、稲垣、青木、水野、脇田(敬称略)の各専門委員長を迎えて開催された。会の概要は次のようである。

・総会

- 期日・会場：18年7月15日(土)、瑞穂公園ラグビー場会議室
議 題：①平成17年度事業報告及び収支決算について
②平成18年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
③秋の行事について
④その他

寿杯(記念品)贈呈(敬称略)

米 寿 杯：滝 憲三、川島 虎雄、松下 巖司

傘 寿 杯：西尾 義光

喜 寿 杯：大見 脩、高橋 光夫、寺澤 整爾

新会員紹介及びOB会バッジ贈呈

新会員は次の方々である(順不同敬称略)。

岡田 武彦(尾) 浜島 匡侯(名) 若松 良一(名)

榊原 英司(西三) 永田 敏也(西三) 佐野 昭二(西三)

杉浦 平作(西三) 田嶋 利夫(西三) 柴田 要吉(東三)

数馬 公(名)

・懇親会

総会終了後、寿杯受章者を含む67名の出席者が、翠愛知陸協顧問の乾杯の発声に次いで時間の経つのも忘れて歓談し更なる親睦を深めた。
(村瀬雄一郎)

競 技 会 報 告

健闘 天皇杯第5位、皇后杯第10位 ー第61回兵庫国体総括と出場選手の成績ー

神戸ユニバー記念競技場で、10月6日(金)～10日(火)にわたって開催された国体陸上競技大会に、本県では北村団長はじめ役員12名、トレーナー2名と男子20名、女子13名の精鋭が参加した。

大会直前には、ハンガリーで開催される「世界ロードランニング選手権大会」の日本選手団々長のため、国体に行けない國分理事長からの熱烈なる激励文が参加役員・選手団に披露された。団長はじめ内藤・中田両主将の好リードもあって選手団のチームワークは例年以上に盛り上がり、理事長の期待を上回る好成績を収めた。

以下、北村団長に大会をふり返っていただいた。

戦評：今回の兵庫国体における結果を報じる前に国体に出場して成果を上げる意義について考えてみたい。別表の結果を見て頂き、講評はそれぞれの方に任せたい。結果一覧を見てよくやっとなんか感じて頂ければありがたいし、ダメだと言われればその通りと真摯に受け入れる心積りはある。それぞれ参加した選手にはドラマがあり、勝者も敗者もない。それを詳細に報告できる紙面も許されていない。従って国体に関する理念(極めて主観的なものであるが)から兵庫国体を論じたい。

県内からそれぞれの団体に所属する選手をひとつのチームとして編成して戦う国体は、各県の陸上競技状況を推し量る縮図である。陸上競技が記録を出して勝つことだけが全てであれば、このような個性ある縮図は現れないであろう。サブトラックに並ぶ各県のテントには、それぞれの強化体制・普及・陸上競技に対する位置づけ等々全てが凝縮されている。今この原稿は、最終日の早朝6時のサブトラック愛知県テント前で書いている。閑散としたトラックは、まさに「兵どもが夢の跡」である。立ち去った多くの県がいる中、チーム愛知は臨戦態勢で今日の戦いに臨んでいる。閉会式モードであるこの最終日に男女リレーと少年女子共通3000m決勝を控え、戦い続ける愛知県選手団の姿が本年度の国体の結果と言える。

先に述べたように、国体選手団は各県の縮図である。戦える国体選手団を構成するためには、普及・育成・強化・有力トップ選手の確



保等のシステムが機能している必要がある。県別得点の状況を見ると、現在の日本の経済状況と類似した傾向が見られる。得点できる県とそうでない県の二極化である。システムが機能している県とそうでない県がはっきりしている。今言えることは、愛知のシステムは十分機能しており、それが国体の結果として反映していることである。これは声を大にして誇ることができる。しかし、既成の機械的なシステムだけでは停滞を招く。今回、愛知は日本一になれなかった。上に行く県がある以上、カイゼンを重ねることにより優勝を目指したい。

選手団を編成するに当たって一番に掲げたことは、“愛知の選手として自覚を有し、国体選手として誇りを持ち参加する選手”を選抜することであった。もちろん個々の実績が一番の選考理由である事実には変わりはないが、選手に誇りと自覚が備わっていることを重要視した。つまり国体強化事業や合宿を無視するような選手は、力があっても選考しないことを確認しながらの編成である。選考方法は、育成システムや強化事業等、愛知の陸上の根幹に関わる問題であると考えられる。国体が県のシステムの総決算であることを考えると、重要な事項である。今後この方針をさらに周知させる必要性を感じる。今回これらのコンセンサスから選考した選手、コーチ陣により、まとまった頼もしい選手団が編成できたことを追記したい。

最後に、各県から羨望の声を聞く愛知システムから派遣されたトレーナー、所属チームの支援コーチ、選手団を機能させるための縁の下の働きをしてくれたマネージャー各位、激励にテントまで足を運んで頂いた愛知陸協の皆様方、一丸となって選手指導に携わった担当コーチ、選手団結成までの水野強化委員長のご尽力、遠くハンガリーの地から激励頂いた國分理事長など、多くの陸上競技を“愛し知る”方々からのご支援に感謝する次第である。(北村 肇)

第61回兵庫国体愛知県選手団競技成績一覧表
男女総合(天皇杯) 5位 101.5点 女子総合(皇后杯) 10位 36.5点

○は順位

| 種別 | 種目 | 氏名 | 所属 | 予選 | 準決 | 決勝 | 得点 | 備考 |
|--------|---------|--|---|-----------|----------|-----------|-----|-----|
| 成年男子 | 100m | 石黒 遼人 | 中京大 | ①10.33 | ①10.25 | ⑤10.54 | 4 | |
| " | 110mH | 内藤 真人 | ミズノ | ①14.06 | ①13.61 | ①13.59 | 8 | |
| " | 3000mSC | 加藤 聡 | トヨタ自動車 | | | ①8.51.25 | 8 | |
| " | 10000mW | 杉本 明洋 | ALSOK 総合警備保障 | | | 失格 | | |
| " | 棒高跳 | 有木 健人 | ハート&ハート | | | ②5.40 | 7 | |
| " | ハンマー投 | 田中 英康 | 一宮工高教員 | | | ⑨31.58 | 10 | |
| " | やり投 | 恵濃 一繁 | 京都産業大 | | | ⑩65.11 | | |
| 成年女子 | 100m | 島崎 亜弓 | スズキ | ①11.83 | ③11.76 | ⑦11.99 | 2 | |
| " | 100mH | 山崎由加里 | さかえクリニック T.C. | ⑤13.96 | | | | |
| " | 走幅跳 | 中田 有紀 | 日本保育サービス | ②6.02 | | ③6.27 | 6 | 自己新 |
| " | 走高跳 | 中田 有紀 | 日本保育サービス | | | ③1.71 | 5.5 | |
| 少年男子 A | 100m | 田口 博崇 | 愛工大名電高 | ③10.87 | ⑦10.71 | | | |
| " | 400m | 勝俣 章博 | 中京大中京高 | ①48.10 | ①48.56 | ⑤48.20 | 4 | |
| " | 800m | 藤田 祐貴 | 安城高 | ②1.55.08 | ④1.56.24 | ⑦1.54.10 | 2 | |
| " | 5000m | 岡部 寛之 | 豊川工高 | ⑤14.27.73 | | ⑩14.21.61 | | |
| " | 110mH | 近藤 敦嗣 | 名古屋高 | ②14.74 | ④14.79 | ⑥14.68 | 3 | |
| " | 棒高跳 | 内田 哲郎 | 三好高 | | | 記録なし | | |
| " | 砲丸投 | 久保 博規 | 名古屋高 | | | ⑩15.38 | | 自己新 |
| " | ハンマー投 | 宮本 英幸 | 愛産大三河高 | | | ④59.73 | 5 | 自己新 |
| " | やり投 | 森下 騰盛 | 名古屋大谷高 | | | ⑬57.85 | | |
| 少年男子共通 | 5000mW | 鈴木 基文 | 豊川工高 | | | ⑦22.31.12 | 2 | |
| " | 走高跳 | 舟瀬 勇太 | 中京大中京高 | ⑮1.97 | | | | |
| 少年男子 B | 200m | 後藤 佑紀 | 東邦高 | ①22.00 | ①21.89 | ②21.97 | 7 | 自己新 |
| " | 走幅跳 | 鈴木 雄貴 | 中京大中京高 | ⑧6.57 | | | | |
| 少年女子 A | 100m | 谷澤ちひろ | 中京大中京高 | ①12.10 | ③12.07 | ⑧12.31 | 1 | 自己新 |
| " | 1500m | 成瀬 直 | 至学館高 | ⑩4.39.61 | | | | |
| " | 400mH | 中川 佳美 | 中京大中京高 | ⑥65.87 | | | | |
| 少年女子共通 | 3000m | 亀井久美子 | 豊橋東高 | ⑤9.22.23 | | | | |
| " | 走高跳 | 河澄 真子 | 岡崎城西高 | ③1.63 | | ⑨1.66 | | |
| " | やり投 | 吉野 菜美 | 愛知商高 | | | ⑩42.47 | | |
| 少年女子 B | 200m | 今井沙緒里 | 至学館高 | ①24.98 | ①24.46 | ②24.61 | 7 | |
| " | 800m | 鈴木亜由子 | 豊城中 | ①2.16.48 | ①2.14.60 | ①2.12.62 | 8 | |
| " | 3000mW | 光田 理子 | 津島北高 | | | ③14.45.41 | 6 | 大会新 |
| 成少年男子 | 4×100mR | 後藤 佑紀 石黒 遼人 和田 宏太 田口 博崇 | 東邦高 中京大 中京大 愛工大名電高 | ①40.56 | ②40.86 | ④40.20 | 5 | |
| 成少年女子 | 4×100mR | 谷澤ちひろ 島崎 亜弓 河原崎可央里 山崎由加里 今井沙緒里 | 中京大中京高 スズキ 日本体育大 さかえクリニック T.C. 至学館高 | ②46.50 | ②46.09 | ⑧46.35 | 1 | |

平成 18 年全国高等学校総合体育大会陸上競技対抗選手権大会

400m 勝俣 (中京大中京)、3000m SC 岡部 (豊川工)、円盤投 久保 (名古屋) 堂々の全国制覇
平成 18 年 8 月 2 日~6 日、大阪市長居陸上競技場

本年度の大会は連日 37 度を超える猛暑の中で行われたが、愛知県勢は大変よく頑張り、好成績を残してくれました。特に男子 400m で中京大中京の勝俣章博君、男子 3000m 障害で豊川工業の岡部寛之君、男子円盤投で名古屋の久保博規君の 3 名が優勝。また、男子総合では豊川工業が 2 位、名古屋が 3 位、さらに、男子トラックの部では豊川工業が優勝、そして、男子県別得点では、千葉・神奈川について愛知が 3 位というすばらしい成績でした。県内全選手の成績は下記のようなものでした。



勝俣 章博



岡部 寛之



久保 博規

写真提供：陸上競技マガジン

愛知県選手成績一覧表

男子

○は順位

| 種目 | 氏名 | 学校名 | 予選 | 準決 | 決勝 |
|---------|-------|-------|-----------|----------|-----------|
| 100m | 都築 純 | 西尾 | ⑦11.14 | | |
| " | 田口 博崇 | 愛工大名電 | ③10.81 | ④10.84 | |
| 200m | 田口 博崇 | 愛工大名電 | ⑤22.00 | | |
| " | 勝俣 章博 | 中京大中京 | ⑥22.30 | | |
| 400m | 勝俣 章博 | 中京大中京 | ①48.19 | ①47.36 | ①47.94 |
| " | 恩田 健人 | 惟信 | ④48.74 | ⑦49.54 | |
| 800m | 藤田 祐貴 | 安城 | ②1.55.05 | ②1.54.01 | ⑥1.53.80 |
| " | 栗津 良介 | 愛工大名電 | ③1.52.77 | ⑧1.57.77 | |
| " | 山内健太郎 | 弥富 | ⑥1.56.10 | | |
| 1500m | 小山 俊之 | 東海 | ④3.56.41 | | |
| " | 鶴田 雅哉 | 豊川工 | ⑩3.57.43 | | |
| 5000m | 清水 紀仁 | 豊川工 | ⑦14.42.82 | | |
| " | 安田 健人 | 中京大中京 | 途中棄権 | | |
| " | 三田 裕介 | 豊川工 | ⑮15.13.26 | | |
| 110mH | 近藤 敦嗣 | 名古屋 | ①14.66 | ①14.69 | ②14.60 |
| " | 山本 裕紀 | 名古屋 | ③15.23 | ③14.98 | |
| 400mH | ラッシュ恵 | 刈谷 | ④55.06 | | |
| 3000mSC | 市川 貴洋 | 豊川工 | ⑦9.27.91 | | |
| " | 岡部 寛之 | 豊川工 | ①9.05.82 | | ①8.58.46 |
| 5000mW | 鈴木 基文 | 豊川工 | ②23.02.16 | | ②22.21.73 |
| " | 佐藤 幸二 | 一宮西 | ⑦23.21.72 | | ⑨23.08.77 |
| " | 井畑 慶祐 | 豊川工 | ⑥22.31.39 | | ④22.29.32 |
| 4×100mR | | 名古屋 | ①41.12 | ③41.20 | ⑤41.19 |
| " | | 中京大中京 | 失格 | | |
| 4×400mR | | 名古屋大谷 | ④3.18.53 | | |
| " | | 名古屋 | ⑥3.20.97 | | |
| 走高跳 | 坂田 康介 | 小坂井 | 記録なし | | |
| " | 柴田 晴久 | 成章 | ⑮1.94 | | |
| " | 舟瀬 勇太 | 中京大中京 | 2.00 | | ⑩2.00 |
| 棒高跳 | 内田 哲郎 | 三好 | ②14.40 | | |
| 走幅跳 | 西 航司 | 名古屋大谷 | ⑬7.13 | | |
| 三段跳 | 松藤 真 | 岡崎北 | ②13.82 | | |
| 砲丸投 | 久保 博規 | 名古屋 | ⑥14.51 | | |
| " | 宮本 英幸 | 愛産大三河 | ⑦14.17 | | |
| 円盤投 | 久保 博規 | 名古屋 | ①54.90 | | ①53.66 |
| ハンマー投 | 久保 博規 | 名古屋 | ⑩53.05 | | |

| | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--|--------|
| ハンマー投 | 佐久間 徹 | 起工 | ⑫52.92 | | |
| " | 谷口 翔惟 | 名古屋 | ⑬50.44 | | |
| " | 宮本 英幸 | 愛産大三河 | ⑮54.95 | | ⑧55.95 |
| やり投 | 渡邊 郁弥 | 名城大附 | ⑮53.05 | | |
| " | 土田 基由 | 至学館 | ⑥60.10 | | |
| " | 森下 騰盛 | 名古屋大谷 | ⑦60.25 | | ⑪58.05 |

女子

○は順位

| 種目 | 氏名 | 学校名 | 予選 | 準決 | 決勝 |
|---------|-------|-------|-----------|----------|----------|
| 100m | 谷澤ちひろ | 中京大中京 | ③12.25 | ⑤12.26 | |
| 200m | 今井沙緒里 | 至学館 | ①24.76 | ①24.39 | ⑥24.48 |
| 800m | 山本 ゆき | 旭野 | ⑧2.18.85 | | |
| " | 成瀬 直 | 至学館 | ②2.10.98 | ②2.09.46 | ⑥2.09.76 |
| 1500m | 成瀬 直 | 至学館 | ⑥4.27.00 | | |
| " | 奥田和佳奈 | 豊川工 | ⑩4.29.66 | | |
| " | 亀井久美子 | 豊橋東 | ⑤4.28.18 | | |
| 3000m | 中條 宏美 | 愛知淑徳 | ⑩10.08.12 | | |
| " | 亀井久美子 | 豊橋東 | ⑮9.47.69 | | |
| " | 林 有紀子 | 中京大中京 | ⑭9.45.99 | | |
| 100mH | 中川 佳美 | 中京大中京 | ③14.77 | | |
| " | 伊藤 綾夏 | 中京大中京 | ⑤14.95 | | |
| " | 安藤由加里 | 至学館 | ②14.58 | ⑤14.31 | |
| 400mH | 石田 朋美 | 名城大附 | ⑥63.48 | | |
| 4×100mR | | 至学館 | ③47.33 | ④47.24 | |
| 4×400mR | | 愛知淑徳 | ②3.47.58 | ③3.48.97 | ⑥3.50.13 |
| " | | 中京大中京 | ⑤3.52.73 | ⑤3.51.31 | |
| 走高跳 | 高山 歩 | 至学館 | 1.65 | | ⑫1.68 |
| " | 竹内 梨里 | 至学館 | 記録なし | | |
| " | 服部 珠美 | 豊丘 | 1.59 | | |
| " | 河澄 真子 | 岡崎城西 | 1.65 | | ⑩1.68 |
| 走幅跳 | 賀川 綾子 | 名古屋西 | ②5.89 | | ④5.88 |
| " | 山本 明美 | 中京大中京 | ⑮5.12 | | |
| 円盤投 | 柵木 悠 | 岡崎北 | ⑮33.48 | | |
| やり投 | 吉野 菜美 | 愛知商 | ⑭41.21 | | |
| " | 東野 麻衣 | 田口 | ⑮41.01 | | |
| 七種競技 | 伊藤 綾夏 | 中京大中京 | | | ⑮3938 点 |
| " | 太田 穂 | 名城大附 | | | ⑯4177 点 |

第 41 回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会

平成 18 年 8 月 11 日 (金)~13 日 (日) 東京：国立競技場

41 回を数える今大会は、補助金などの大幅削減で大会規模の縮小を迫られ、練習会、監督会議、開会式、競技が半日で行われるなど大会は 2.5 日開催となった。また、トラック競技は 400m 以上の種目は予選のみで、タイムレース上位 8 名が決勝進出スタイルとなった。そのため、ほとんどの選手が予選から全力での走り

を余儀なくされた。

成績は女子の入賞が 3 種目と少数であったが、昨年に続いての男女総合 3 位、男子総合 3 位と今年も選手は健闘をみせた。来年はもうひとつ上をめざしたい。

男子—200m・400m 7 位岡本正義、800m 5 位武藤公康、1500m 5 位近藤仁、5000m 3 位鈴木雅士、2000mSC 3 位古賀勇樹、5 位榊原義彦、4×100mR 3 位、4×400mR 3 位、円盤投西村巧 5 位(以上科技高刈谷)、砲丸投 7 位モラトレカシオ高良、円盤投 4 位モラトレアランドロ高良(以上安城)、女子—400m 5 位松橋七恵

(科技高刈谷)、100mH 5位都築理沙(岡崎工業)、4×100mR 5位(愛知選抜)。前次憲男子監督、有路義敦女子監督の手腕が発揮され、リレー3種目が入賞し愛知県選手団は大変盛り上がった。

(総監督 松橋 政人)



健闘した愛知県選手団

第33回全日本中学校陸上競技選手権大会
—平成18年8月18日(金)～21日(月)香川：丸亀競技場—

平成18年度全国中学校総合体育大会・第33回全日本中学校陸上競技選手権大会が四国・香川県丸亀市丸亀競技場で8月18日(金)～21日(月)の日程で開催された。

愛知県選手団は17種目35名で結成され、4日間の熱き戦いに臨みました。もっとも注目は2年連続中距離種目2種目制覇という偉業を狙った「豊橋市立豊城の鈴木亜由子」(写真)に集中し、レース前から全国の取材陣が張り付いていた。



800mでの不運な転倒にも負けず1500mで快走して2連覇を果たした鈴木選手
写真提供：陸上競技マガジン

そんな注目の中、最初の種目の女子800mでは予選・準決勝と淡々と思い通りのレースをし、迎えた決勝でも誰しも連覇を信じたゴール前で信じられない転倒があり、甘んじて5位になってしまった。信じられない光景ではあったが、彼女が普通の女の子の一面を見せた瞬間でもあった。このレースの午後に行われた女子1500mの予選では800mの影響はほとんど見せず快走し、周りを安心させてくれた。あくる日の決勝では他の追従を許さず大会新記録で圧勝し、1500mでの2連覇を達成した。

その他の女子の注目選手では豊川南部の加藤博子が2年連続の全国大会出場を経験を生かし、投げれば自己ベストを更新するなど見事全国2位を勝ち取った。そのほか女子では中嶋文望(岩津)が走高跳で5位、深谷実咲(東浦)が走幅跳で2年生ながら昨年度のジュニアオリンピックに続き決勝に出場し、10位となった。今後楽しみな選手である。

男子では中距離で1500mと3000mとともに決勝に進出した山本修平選手(高師台)が両種目とも入賞を果たし中距離のレベルの高さを誇示してくれた。その他では走幅跳、リレーを掛け持った山崎翔太(はとり)も9位と健闘した。

リレーは男子がはとり中、女子は北陵が出場し、ともに予選で自己ベストを出し、力を発揮することができた。準決勝ではやや力が入り、力を出し切れずともに敗退した。

全体的には半数以上の選手が予選を勝ち抜き準決勝までは進んでいる。あと一歩でファイナリストという選手が多く見られた。全国大会の結果・記録も年々レベルアップしているので愛知県選手団も今後、日々の努力を大切に精進してくれることを期待します。

(秋田 明憲)

愛知県選手団競技結果

○は順位

| 氏名 | 年 | 学校名 | 種目 | 予選 | 準決勝 | 決勝 |
|-------|---|------|---------|----------|----------|-------------|
| 山本 修平 | 3 | 高師台 | 1500m | ①4.06.98 | | ⑩4.12.04 |
| | | | 3000m | ①9.02.12 | | ⑤8.47.07 |
| 正木 翔 | 3 | 岡崎南 | 3000m | ⑥9.07.23 | | |
| 近並 郷 | 2 | 泉 | 3000m | ⑭9.26.54 | | |
| 矢野 祥一 | 3 | 沓 掛 | 3000m | ⑩9.10.58 | | |
| 福嶋 誠 | 3 | 弥 富 | 400m | ⑧53.65 | | |
| 山本 龍 | 3 | 美 川 | 800m | ④2.01.03 | ⑦2.02.14 | |
| 小久保翔太 | 3 | 野 田 | 110mH | ④14.89 | ⑤14.87 | |
| 三輪 将之 | 3 | 天神山 | 100m | ②11.10 | ③11.25 | |
| 中村 健太 | 3 | 古知野 | 100m | ③11.22 | ⑨11.46 | |
| 水野 眞治 | 3 | 岡崎東海 | 1500m | ②4.08.84 | | |
| 和田 拓己 | 3 | 名大附属 | 400m | ⑦54.21 | | |
| 江崎 瑛一 | 3 | 知 多 | 400m | ⑤52.88 | | |
| 三浦 豊成 | 3 | 豊 正 | 110mH | ⑥14.98 | | |
| 小島 成稔 | 3 | 代 田 | 棒高跳 | 記録なし | | |
| 山崎 翔太 | 3 | はとり | 走幅跳 | ①6.65 | | ⑨6.44 |
| 山崎 翔太 | 3 | | | | | |
| 菅沼 良崇 | 3 | | | | | |
| 酒井 翼 | 3 | | | | | |
| 小倉 督貴 | 3 | はとり | 4×100mR | ③44.56 | ⑦45.03 | |
| 井口 達也 | 3 | | | | | |
| 加藤 大季 | 3 | | | | | |
| 鈴木亜由子 | 3 | 豊 城 | 800m | ②2.17.94 | ①2.11.10 | ⑤2.13.65 |
| | | | 1500m | ①4.36.23 | | ①4.24.74NGR |
| 伊澤菜々花 | 3 | 豊橋南部 | 800m | ⑦2.23.04 | | |
| 後藤 麻由 | 3 | 竜 南 | 800m | ②2.15.12 | ⑧2.26.87 | |
| 中嶋 文望 | 3 | 岩 津 | 走高跳 | ⑥1.61 | | ⑤1.58 |
| 近藤 友美 | 3 | 御幸山 | 100mH | ④15.05 | | |
| 加藤 博子 | 3 | 豊川南部 | 砲丸投 | ①14.20 | | ②14.45 |
| 下村 環加 | 2 | 沓 掛 | 1500m | ⑧4.42.28 | | |
| 竹下 晴子 | 3 | 光が丘 | 100m | ⑤12.57 | ⑥12.65 | |
| 深谷 実咲 | 2 | 東 浦 | 走幅跳 | ③5.48 | | ⑩5.25 |
| 吉川 菜穂 | 3 | | | | | |
| 船坂 実来 | 2 | | | | | |
| 長瀬 優香 | 2 | | | | | |
| 奥村 愛子 | 3 | 北 陵 | 4×100mR | ①49.49 | ④50.46 | |
| 兼岩万梨花 | 3 | | | | | |
| 西尾真梨子 | 3 | | | | | |

最優秀選手に吉岡康典と鈴木亜由子
—第66回愛知陸上競技選手権大会—

大会は、第49回東海陸上競技選手権大会予選会と第61回国民体育大会愛知県予選会を兼ねて、7月8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)の4日間にわたり、瑞穂公園陸上競技場で行なわれた。

最優秀選手には、男子が110mHで優勝した吉岡康典(JBR)(写真)、女子は800mで県中学新記録で優勝した鈴木亜由子(豊橋陸上クラブ)(写真は左に掲載)が選



吉岡選手

ばれ、それぞれ梅村清弘杯と竹内伸也杯を受章した。

各種目の選手権者は次のようである。

なお、マラソンについては、男子が「中日豊橋マラソン」(19年3月18日)、女子が「名古屋国際女子マラソン(19年3月11日)」で本県選手の最上位者が県選手権者となる。

男 子

| 種目 | 氏名 | 所属 | 記録 |
|---------|-------------------------|----------------|----------|
| 100m | 中村 洋文 | トヨタ自動車 | 10.78 |
| 200m | 吉田 達也 | 日本大 | 21.46 |
| 400m | 増岡 広昭 | 東洋大 | 47.84 |
| 800m | 加藤 友樹 | 中京大 | 1.57.01 |
| 1500m | 小山 俊之 | 東海高 | 3.58.67 |
| 5000m | 大関 喜幸 | 愛知製鋼 | 14.20.19 |
| 10000m | 猪子 和明 | 愛知製鋼 | 31.11.71 |
| 110mH | 吉岡 康典 | J B R | 13.92 |
| 400mH | 住澤 知幸 | 中京大 | 51.31 |
| 3000mSC | 加藤 聡 | トヨタ自動車 | 9.03.89 |
| 5000mW | 吉原 政人 | プロシード | 21.05.55 |
| 4×100mR | 中京大 塩尻 祐 朝倉 慎二 | 和田 宏太 石黒 遼人 | 40.69 |
| 4×400mR | 愛知学院大 岡戸 敬宜 伊藤 彰紘 | 瀧本 匡平 東 哲久 | 3.14.54 |
| 走高跳 | 早川 周吾 | 筑波大 | 2.06 |
| 棒高跳 | 有木 健人 | ハート&ハート | 5.10 |
| 走幅跳 | 嶋川福太郎 | さかえクリニック | 7.37 |
| 三段跳 | 近藤 旭 | 名大倶楽部 | 14.78 |
| 砲丸投 | 山中 敏道 | 中京大 | 14.55 |
| 円盤投 | 久保 博規 | 名古屋高 | 43.29 |
| ハンマー投 | 久保 浩司 | 中京大 | 57.93 |
| やり投 | 恵濃 一繁 | 京都産業大 | 66.57 |
| 十種競技 | 土井 洋 | 名城大附属高 | 5684点 |

女 子

| 種目 | 氏名 | 所属 | 記録 |
|---------|--------------------------|----------------|-----------------|
| 100m | 島崎 亜弓 | スズキ | 11.99 |
| 200m | 吉村 美紀 | トヨタ自動車 | 24.85 |
| 400m | 門奈 美和 | 中京女子大 | 56.54 |
| 800m | 鈴木亜由子 | 豊橋陸上クラブ | 2.08.68 県中新 |
| 1500m | 成瀬 直 | 至学館高 | 4.32.72 |
| 5000m | 大串千佳子 | 小島プレス | 16.48.91 |
| 10000m | 大串千佳子 | 小島プレス | 34.58.77 |
| 100mH | 山崎由加里 | さかえクリニック | 13.97 |
| 400mH | 藤田 桃子 | 中京大 | 62.17 |
| 5000mW | 毛利 仁美 | 惟信高 | 25.52.79 |
| 4×100mR | 中京大中京高 中川 佳美 近藤 希実 | 谷澤ちひろ 長崎 由佳 | 47.20 |
| 4×400mR | 中京女子大学 門倉 美和 市村 真帆 | 鷺羽 桃子 増田 由菜 | 3.53.57 |
| 走高跳 | 日高 里子 | トヨタ自動車 | 1.73 |
| 棒高跳 | 前田 朋子 | さかえクリニック | 3.90 大会新・県タイ |
| 走幅跳 | 賀川 綾子 | 名古屋西高 | 5.60 |

| | | | |
|-------|-------|----------|--------------|
| 三段跳 | 小川 詩織 | さかえクリニック | 11.58 |
| 砲丸投 | 久間みのり | 中京女子大 | 12.45 |
| 円盤投 | 菅原はるか | 愛知教育大 | 35.16 |
| ハンマー投 | 野田 奈央 | 大阪体育大 | 53.44 |
| やり投 | 石田 桂 | 城西 A C | 43.94 |
| 七種競技 | 堀 真弓 | 愛知教育大 | 4297点 |
| 四種競技 | 加藤 博子 | 豊川南部中 | 2466点 県中新 |

(編集委員会)

第49回東海陸上競技選手権大会
兼 第91回 日本陸上競技選手権大会予選会
 平成18年8月26日(土)8月27日(日)
 一瑞穂公園陸上競技場一

(本県関係の入賞者のみ)

男 子

○数字は順位

| 種目 | 順位 | 氏名 | 所属 | 記録 |
|---------|----|------------------------|---------------|----------|
| 100m | ① | 和田 宏太 | (中京大) | 10.79 |
| | ⑤ | 田口 博崇 | (愛工大名電高) | 11.09 |
| | ⑥ | 和田 敬輔 | (日体大) | 11.11 |
| | ⑦ | 後藤 佑紀 | (東邦高) | 11.14 |
| 200m | ② | 和田 宏太 | (中京大) | 21.71 |
| | ⑤ | 岡本 勝太 | (中央大) | 22.07 |
| | ⑧ | 服部 辰也 | (1)(中京大) | 22.41 |
| 400m | ② | 増岡 広昭 | (東洋大) | 48.16 |
| | ③ | 東 哲久 | (愛知学院大) | 48.30 |
| | ⑥ | 丹羽将一朗 | (東洋大) | 48.96 |
| 800m | ① | 福澤 和久 | (豊橋クラブ) | 1.54.96 |
| | ② | 加藤 友樹 | (中京大) | 1.55.01 |
| | ③ | 藤田 祐貴 | (安城高) | 1.56.30 |
| | ④ | 粥川 隆弘 | (トヨタ自動車) | 1.56.50 |
| | ⑤ | 水島 淳 | (名城大) | 1.57.17 |
| | ⑥ | 向山 正晃 | (名古屋大) | 1.57.42 |
| 1500m | ② | 樋口 諒 | (慶応大) | 3.59.27 |
| | ③ | 市川宗一朗 | (岡崎高) | 3.59.72 |
| | ⑥ | 鈴木 慶輝 | (岡崎高) | 4.02.42 |
| | ⑦ | 飯田 明德 | (一宮興道高) | 4.03.36 |
| 5000m | ③ | 田口 裕弥 | (トヨタ紡織) | 14.47.68 |
| | ④ | 佐藤 信之 | (トヨタ紡織) | 14.51.99 |
| | ⑤ | 塩田 好彬 | (トヨタ紡織) | 14.53.10 |
| | ⑥ | 阿部 哲史 | (トエネック) | 15.01.93 |
| 10000m | ① | 猪子 和明 | (愛知製鋼) | 31.19.31 |
| | ⑦ | 野村 真司 | (愛知工業大) | 32.01.56 |
| 110mH | ① | 吉岡 康典 | (JBR) | 13.99 |
| | ③ | 小黒 真弥 | (中京大) | 14.69 |
| | ⑤ | 山本 裕紀 | (名古屋高) | 14.91 |
| | ⑥ | 高野 政也 | (東海大) | 15.11 |
| | ⑧ | 近藤 敦嗣 | (名古屋高) | 15.49 |
| 400mH | ① | 増岡 広昭 | (東洋大) | 50.83 |
| | ③ | 住澤 知幸 | (中京大) | 52.90 |
| | ③ | 樋口 雄介 | (名古屋工業大) | 53.53 |
| | ④ | 牧 佑輝 | (名古屋大) | 53.93 |
| | ⑦ | 細木 貴志 | (さかえクリニック TC) | 54.02 |
| 3000mSC | ① | 加藤 聡 | (トヨタ自動車) | 9.10.72 |
| | ② | 松岡 直希 | (庄内 RT) | 9.25.67 |
| | ④ | 田口 恭輔 | (東邦高) | 9.33.35 |
| | ⑧ | 朝倉 辰男 | (館倶楽部) | 9.40.06 |
| 5000mW | ① | 吉原 政人 | (プロシード) | 21.59.27 |
| | ② | 大坪 鷹人 | (中京大) | 22.37.81 |
| | ⑤ | 山田 洋一 | (岩手大) | 23.02.87 |
| | ⑦ | 木村 聡志 | (三菱重工名古屋) | 23.48.40 |
| 4×100mR | ① | 塩尻 祐、服部 辰也、朝倉 慎二、石黒 遼人 | (中京大) | 40.95 |
| | ② | 東 哲久、伊藤 健志、金子 卓哉、瀧本 匡平 | (愛知学院大) | 41.12 |
| | ④ | 田村 雄志、浅岡 聖志、久田 尚弥、小原 尚 | (さかえクリニック TC) | 41.31 |
| | ⑦ | 伊藤 智、田中 星次、原 伸次、中村 洋文 | (トヨタ自動車) | 41.68 |
| 4×400mR | ① | 北岡 正寛、瀧本 匡平、伊藤 彰紘、東 哲久 | (愛知学院大) | 3.14.16 |
| | ② | 細木 貴志、小原 尚、浅岡 聖志、大本 裕樹 | (さかえクリニック) | |

| | |
|-------|--|
| | TC) 3.15.57 ④伊藤 智、原 勇太、田中 星次、原 伸次(トヨタ自動車) 3.16.89 ⑦大場 創介、牧 祐輝、永石 歩、清原 隆志(名古屋大) 3.20.87 ⑧日下部智久、市川 真央、松末 渉、水野 無二(名古屋高) 3.22.92 |
| 走高跳 | ①早川 周吾(筑波大) 2.05 ⑥蟹井 健一(中京大中京高) 1.95 |
| 棒高跳 | ②田村 雄志(さかえクリニック TC) 5.00 ⑤小西 創(さかえクリニック TC) 4.80 |
| 三段跳 | ①山本 雄介(小島プレス) 15.87 ⑤村上 智史(日本大) 15.11 ⑦近藤 旭(名大倶楽部) 14.79 |
| 砲丸投 | ③山中 敏道(中京大) 14.61 ⑤加藤 源樹(トヨタ自動車) 14.10 |
| 円盤投 | ③山中 敏道(中京大) 44.54 ⑦廣瀬 剛史(中京大) 40.03 |
| ハンマー投 | ②久保 浩司(中京大) 56.43 ④吉川 昌利(国際武道大) 53.88 ⑥横井 貴臣(順天堂大) 51.96 |
| やり投 | ②下り藤修大(中京大) 66.88 ③恵濃 一繁(京産大) 66.61 ⑤高橋 孝郎(愛知学院大) 61.61 ⑦花井 章宏(名古屋消防局) 60.80 |

| | |
|-------|--|
| | 3.59.76 ⑥森田 智子、宮崎あさみ、佐藤 優衣、佐藤 愛美(安城学園高) 4.11.47 |
| 走高跳 | ③日高 里子(トヨタ自動車) 1.65 ⑤岩切 麻衣湖(さかえクリニック TC) 1.65 ⑤服部 佑奈(中京大) 1.65 |
| 棒高跳 | ②栗木 美文(中京大) 3.40 ③平澤 沙知(さかえクリニック TC) 3.30 |
| 砲丸投 | ⑤久間みのり(中京女子大) 12.80 |
| 三段跳 | ⑤小川 詩織(さかえクリニック TC) 11.74 ⑥渥美なな子(豊明跳躍友の会) 11.56 |
| 走幅跳 | ⑦岩脇真奈美(小島プレス) 5.42 |
| 円盤投 | ⑧菅原はるか(愛知教育大) 35.12 |
| ハンマー投 | ①野田 奈央(大体大) 53.38 ④畔柳 里恵(中京女子大) 44.24 |
| やり投 | ⑥東野 麻衣(田口高) 42.82 ⑧石田 桂(城西 AC) 41.78 |

(編集委員会)

女子

| 種目 | 順位 氏名 所属 記録 |
|---------|---|
| 100m | ③五明 淑恵(小島プレス) 12.42 ④長崎 由佳(中京大中京高) 12.49 ⑤谷澤ひろ(中京大中京高) 12.49 ⑥今井沙緒里(至学館高) 12.73 ⑦吉村 美保(トヨタ自動車) 12.76 |
| 200m | ②谷澤ひろ(中京大中京高) 25.24 ③新谷 美佳(小島プレス) 25.34 ④門奈 美和(中京女子大) 25.46 ⑧吉村 美紀(トヨタ自動車) 25.89 |
| 400m | ②門奈 美和(中京女子大) 56.18 ④拓植 早織(至学館高) 57.30 |
| 800m | ①鈴木亜由子(豊橋陸上クラブ) 2.08.68 ②成瀬 直(至学館高) 2.10.48 ③松原 有沙(瑞陵高) 2.15.08 ⑧山中 遥(南山大) 2.30.32 |
| 1500m | ①成瀬 直(至学館高) 4.31.27 ②山元 美駒(椙山女学園大) 4.34.55 ④二宮悠希乃(豊川高) 4.36.24 ⑤中條 宏美(愛知淑徳高) 4.42.89 ⑦伊藤 麻未(中京大中京高) 4.44.39 ⑧光田 真穂(中京大中京高) 4.46.65 |
| 5000m | ①大串千佳子(小島プレス) 17.02.89 ③中條 宏美(愛知淑徳高) 17.24.47 ④岩狭めぐみ(小島プレス) 17.30.41 ⑤大川 香(愛知電機) 17.42.57 ⑦種村友里恵(愛知電機) 17.55.86 |
| 10000m | ①大串千佳子(小島プレス) 35.08.45 ②大川 都(愛知電機) 36.07.13 ④岩狭 めぐみ(小島プレス) 36.49.43 |
| 100mH | ①山崎由加里(さかえクリニック TC) 14.09 ④阪野 裕子(さかえクリニック TC) 14.45 ⑤中川 佳美(中京大中京高) 14.53 |
| 400mH | ③藤田 桃子(中京大) 63.49 ④市村 真帆(中京女子大) 64.85 ⑦石田麻奈巳(日体大) 65.58 |
| 3000mSC | ①南 あゆみ(愛知電機) 11.08.22 |
| 5000mW | ④毛利 仁美(惟信高) 26.04.36 ⑤齋藤 千花(岡崎商高) 26.16.77 ⑧横井 亜紀(愛知学院大) 27.33.00 |
| 4×100mR | ①中川 佳美、谷澤ひろ、近藤 希実、長崎 由佳(中京大中京高) 47.08 ②門奈 三和、渡邊有紀子、尾関 朝美、鷹羽 桃子(中京女子大) 47.31 ③後藤 菜月、安藤由加里、拓植 早織、今井沙緒里(至学館高) 48.19 ⑦森島 一美、大沼 芽生、吉村 美紀、吉村 美保(トヨタ自動車) 48.99 |
| 4×400mR | ①門奈 三和、鷹羽 桃子、市村 真帆、増田 由菜(中京女子大) 3.57.26 ②森島 一美、岩切 啓子、林 加世子、吉村 美紀(トヨタ自動車) |

全日本実業団対抗陸上選手権大会

9月30日(土)~10月1日(日)

大分市 九州石油ドーム

(県陸協関係分)

▷団体総合 第4位 トヨタ自動車
第6位 小島プレス

▷男子総合 第3位 トヨタ自動車

▶個人成績

- ・ムワンギ ムリギ (トヨタ自動車) 1500m 5位 3.40.67 (トヨタ自動車) 5000m 4位 13.23.15
- ・ジュリアス マイナ (トヨタ紡織) 5000m 7位 13.41.79
- ・ジョン カリウキ (トヨタ紡織) 10000m 2位 27.14.84
- ・内藤 真人 (ミズノ) 110mH 1位 13.73
- ・久田 尚弥 (平野工業) 110mH 6位 14.10
- ・加藤 聡 (トヨタ自動車) 3000mSC 2位 8.41.34
- ・伊藤、田中、原、中村 (トヨタ自動車) 4×100mR 4位 40.96
- ・森本、嶋屋、山本、桐山 (小島プレス) 4×100mR 6位 41.75
- ・中村、原勇、田中、原伸 (トヨタ自動車) 4×400mR 2位 3.15.99
- ・六浦、嶋屋、久野、田中 (小島プレス) 4×400mR 3位 3.16.93
- ・秋葉 真弓 (トヨタ自動車) 5000mW 3位 27.07.49
- ・岩脇、新谷、中野、五明 (小島プレス) 4×100mR 2位 47.83
- ・日高 里子 (トヨタ自動車) 走高跳 3位 1.65

(中部実業団連盟 樋高 勇二)

第3回愛知レディース陸上競技大会

第3回大会は、第27回県ジュニアオリンピック陸上競技大会と同時開催した。大会には、中学6種目・一般高校10種目・マスターズ1種目で延べ212名、共通リレー1種目で11チームの参加があった。日程を変更し、県ジュニアオリンピック競技大会と同時開催したので、昨年より中学の参加者が増えた。高校は、支部の新人陸上と重なるところがあり参加者が減った。しかしその中で、至学館高校と中京大中京高校はスウェーデンリレーに出場し、大会記録を作り、盛り上げていただいた。また今大会には、『Milky Way』(名古屋市中区栄の花店)のご提供で、優勝者に花束が贈られ大変好評をいただいた。



杉浦芽衣選手 (六ヶ美中)

参加競技者の皆様、大会を運営するにあたりご指導を下さった審判・施設用器具・競技情報・総務の各委員会の皆様に深くお礼を申し上げます。今後は、さらに大会が発展していけるよう皆様のご意見を伺いながら、運営に努めてまいります。

(以下、1位のみの結果)

(脇田 千鶴)

| 種目 | 記録 | 氏名 | 所属 |
|---------------------------------------|----------|----------------------------------|---------|
| 中学 100m | 13.63 | 山田 理絵 | 千種中 |
| 1500m | 5.13.25 | 杉浦 芽衣 | 六ッ美中 |
| 100mH | 17.87 | 川端 愛梨 | 神守中 |
| 走高跳 | 1.47 | 尾田 侑子 | 神守中 |
| 走幅跳 | 4.93 | 伊藤えりか | 杏掛中 |
| 砲丸投 | 11.41 | 安田 糸穂 | 六ッ美中 |
| 一般高校 100m | 12.24 | 谷澤ひろ | 中京大中京高 |
| 1500m | 5.01.05 | 松岡可直子 | 一宮高 |
| 100mH | 14.59 | 安藤由加里 | 至学館高 |
| 3000mSC | 10.42.70 | 南 あゆみ | 愛知電機 |
| 走高跳 | 1.61 | 高山 歩 | 至学館高 |
| 走幅跳 | 5.15 | 横井恵理香 | 名古屋大谷高 |
| 三段跳 | 10.50 | 田口 葵 | 日本福祉大 |
| 砲丸投 | 10.00 | 杉浦真由美 | 知多教員倶楽部 |
| 円盤投 | 26.61 | 伊藤 樹里 | 名城大 |
| やり投 | 41.25 | 吉野 菜美 | 愛知商業高 |
| マスターズ 100m | 14.10 | 谷寄 好美 | 愛知 A C |
| 共通 スウェーデンリレー (100+200+300+400m) | 2.14.73 | 安藤由加里 今井沙緒里 後藤 菜月 拓植 早織 | 至学館高 |

場者がやや淋しい大会となりました。

愛知の選手の成績は、1位12人17種目、2位11人12種目、3位6人7種目で、日本記録1、愛知県記録4という成績でした。なかでも特筆すべきは、女子200mと400mの45歳代の部で出場した碓井由紀子さんが、400m62秒84の日本記録、200m29秒16の愛知県記録を達成して両種目1位となりました。真に圧巻で見事な走りでした。また、渡辺恵彌さんが1500mと3000m、中山淳子さんが800mと3000m、加藤敦子さんが砲丸投げと円盤投げ、山田美智さんがハンマー投げとやり投げでそれぞれ実力どおり2種目で1位となっています。

(佐野 昭二)

男子豊川工 女子中京大中京高 全国高校駅伝大会に出場決定

全国高校駅伝大会予選を兼ねた大会が、11月5日(日)、知多運動公園陸上競技場を発着点とするコースで行われ、男子は豊川工が、大会最高記録で9年連続9回目の優勝を、女子は中京大中京高が2年連続5回目の優勝を果たし、12月24日(日)に京都で行われる男子第57回、女子第18回全国高校駅伝への出場権を得た。都大路での快走を期待したい。

結果は次のようである(2位以下は、順位と校名のみ)。

男子

①豊川工(三田 裕介 市川 貴洋 清水 紀仁 岡部 寛之 早川 智浩 小柳津幸輝 小嶋 祐貴) 2.06.45

②愛知 ③岡崎城西 ④愛工大名電 ⑤中京大中京 ⑥時習館

女子

①中京大中京(林 有希子 伊藤 麻未 光田 真穂

内藤 由夏 花岡 紗耶) 1.11.29

②豊川 ③光ヶ丘女子 ④豊川工 ⑤惟信 ⑥愛知淑徳

心豊かな長寿社会の実現への貢献役 マスターズ陸上

今年度の愛知マスターズ陸上競技連盟主催の記録会は、6月24日、7月22日、8月26日、10月8日の4回いずれも刈谷市総合運動公園陸上競技場で開催し、延べ420人が849種目に参加していただきました。

この記録会は平成12年から始まり、今年で7年が経ち、参加者は延べ2,000人を越え、第1回大会で出場した小学生が中学生、高校生、あるいは大学生となって参加している姿が見られるようになりました。7年は短いようで長いなあと感じているところです。

記録会に参加するには、当日会場で受付をすればマスターズ会員でなくても、小学生からお年寄りまで誰でも気楽に参加できます。アットホームな雰囲気で行なっていますが、自分1人の練習より少しは緊張感を持って練習できる絶好の機会ではないかと思っています。

来年度も6月から10月にかけて4回開催する予定です。練習の一環として愛知陸協の会員の皆様の参加をお待ちしています。

次の報告は、第27回全日本マスターズ陸上競技選手権大会です。今年は、9月16日から18日の3日間、宮城県利府町の宮城県総合運動公園宮城スタジアム「グランディ・21」で行なわれました。この施設は2002 FIFA ワールドカップが開催された会場の1つで、4万9千人収容できる巨大な競技場でした。

競技には全国から1165人、このうち愛知から男子43人、女子12人計55人が個人97種目、リレー1種目にエントリーしました。今年は1人2種目以内という出場種目数の制限がされたため、出



豊川工 小嶋祐貴



中京大中京 花岡紗耶

なお、男女とも上位6位までは、11月26日(日)知多運動公園陸上競技場を発着点とするコースで行われる東海高校駅伝大会に、また、男子20位までは19年2月4日(日)に行われる名岐駅伝大会に出場の権利を得た。

(編集委員会)

特別寄稿

日・韓・中ジュニア交流競技会報告

8月22日関西空港のホテルに集合し、8月29日まで韓国・テグ市で開催されたみだしの大会に連盟代表として参加しました。選手団は私以外に監督コーチ2名、選手10名でした。テグ市は人口250万人、素晴らしい道路の街でした。競技場は横浜のニッサンスタジアムと比べて勝るとも劣らないものでした。サッカーのワールドカップやユニバーシアードが開催された都市です。競技場へは宿舎からはバスで30分ほどかかりました。競技場では、

我々に冷房のきいた部屋が用意されていました。宿舎はアミーゴホテルでしたが、いろいろ事情があり、団長の私は3回部屋をかわりました。男子の選手は6人がオンドルルームに入りましたが床がかたくあまり眠れなかったようです。大会は、8月25日と26日の同時刻に同種目を行いました。2日間で1位は11種目でした。多くの種目で中国と1~2位争いをしました。リレーは寄せ集めのチームなのにバトンパスを無難にこなし、両日男女ともに1位でした。インターハイで1500mを3分49秒で走ったのに4分12秒でしか走れなかった選手があり遠征に弱いということで印象に残りました。韓国陸連の専務理事が来られていたので、日体協や陸連からのペナント、記念品を渡して交歓をしました。2010年に陸上競技の世界選手権大会を誘致しておられ、選手全員にそのペナントを下さいました。ソウルから韓国陸連の副会長が、釜山市からは陸協の副会長が来ておられましたが、いずれも日本語が上手で、釜山市の副会長は中京大で開催の西田記念国際棒高跳大会に行ったことがあると話しておられました。

(國分 一郎)



2006年メルボルンマラソン使節団報告

愛知陸協では犬山ハーフマラソンと姉妹提携しているメルボルンマラソンに、団長兼監督として篠原喜秋理事と、仙頭竜典(佐川急便)高宮明枝(ファイテン)の両選手を派遣した。

関係者を含む5名の親善使節団は10月5日(木)、愛知陸協、犬山市、読売新聞社の関係者らの見送りを受け、JR名古屋駅を14時47分新幹線で出発。成田空港発直行便で翌10月6日(金)7時45分メルボルンに着く。

空港では毎年お世話になっているダグ・ホーン氏と通訳の中島さん等に出迎えを受ける。専用車でダグ氏の案内により、ハーフマラソンコースの下見をする。午後より市庁舎へ表敬訪問。ホテルへチェックイン後、両選手は軽く練習。

10月7日(土)朝の練習と午前中は陸上競技場のサブトラックでスピード練習。午後は明日に備え休養する。

10月8日(日)大会開催日。朝4時に起床し練習。専用車でスタート地点へ移動。海風は強いが追風。ウォーミングアップ後、両選手をスタートの中央前列へ誘導。8時にシグナル音で約4000人のランナーとともにスタート。仙頭選手は3kmで飛び出し後続を2分離して1.05.24で優勝。高宮選手も7kmあたりでトップに出て、2位を2分30秒離し1.15.24で優勝。男女そろっての優勝は、今回が初めての快挙である。また、河口湖マラソンからフルマラソンに参加の鈴木和成選手も優勝し、日本選手が3種目で優勝したのももちろん、初制覇である。夕食はダグ氏の好意により、河口湖マラソンのメンバーも合同で祝勝会を兼ねた晚餐会に招かれ大いに盛り上がった。

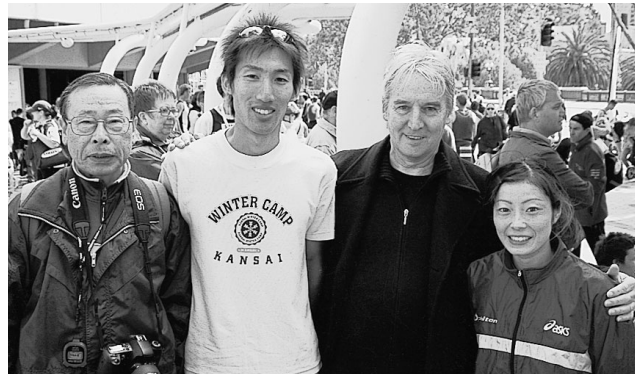
10月9日(月)専用車でダグ氏と共にメルボルン動物園へ。昼食後、お世話になったことに感謝しダグ氏とお別れをする。午後は博物館等、市内観光をする。

10月10日(火)メルボルン空港を9時30分発の直行便で成田空港着。新幹線で名古屋駅23時46分着。愛知陸協役員の出迎え

を受ける。メルボルンとの友好親善と初めてのアベック優勝という、素晴らしい成果を挙げたことを報告し使節団を解散する。

今回の派遣に際し、ご配慮を頂いた関係各位に深く感謝申し上げます。

(親善使節団長兼監督 篠原 喜秋)



表彰会場で左より篠原、仙頭選手、ダグ・ホーン氏、高宮選手
写真提供：読売新聞社

栄章

おめでとうございます。

秩父宮章受章

平成17年度秩父宮章が受章者の青木実氏(常務理事)に対し、10月の兵庫国民体育大会時に日本陸上競技連盟会長より授与されました。

青木 実 略歴

現在、日本陸上競技連盟評議員・検定員、東海陸上競技協会理事、愛知陸上競技協会副理事長及び審判委員会委員長等を務める。1950年生。



愛知陸上競技協会会長表彰

平成18年7月16日(日)愛知陸上競技選手権大会時に、長年愛知陸協の発展に多大の功績をされたことに対し会長表彰が行われた。

受賞の皆さんは次の方です(敬称略)

大竹 幹雄(尾 張) 若松 良一(名古屋)
浜島 匡矢(名古屋) 榊原 英司(西三河)
田嶋 利夫(西三河) 杉浦 平作(西三河)

(編集委員会)



役員と一緒に
前列左から田嶋、若松、理事長、杉浦、榊原、浜島の皆さん
(○内大竹さん)

理事会等会議報告

(7月～10月分)

○常務理事会 7月4日(火) 県教育会館

1. 挨拶 愛知陸上競技協会

2. 議題 1 協議事項

- ①愛知陸上競技協会会長表彰について
- ②名古屋ハーフマラソン大会要項について
- ③その他

2 報告事項

- ①愛知選手権大会「選手権章寄贈者」の報告
- ②日本陸連評議員会の報告
- ③名古屋シティマラソン実行委員会の報告
- ④愛知陸協 OB 会総会開催の報告
- ⑤各専門委員会の報告
- ⑥その他

○理事会 8月11日(金) 県教育会館

(1)協議事項

- ①第61回国民体育大会「愛知県代表選手団(役員・選手)」の選考について
- ②国体代表選手の強化宿泊について
- ③第49回東海陸上競技選手権大会開催について
- ④その他

(2)報告事項

- ①全国女性委員会について
- ②全国高等学校陸上競技対抗選手権大会の成績について
- ③東海中学校陸上競技選手権大会について
- ④名古屋シティマラソン実行委員会について
- ⑤「第19回愛知県勤労者スポーツ大会」の大会運営の協力について
- ⑥名古屋ハーフマラソン大会の要項について
- ⑦市町村対抗駅伝大会要項について
- ⑧市町村対抗駅伝大会説明会について
- ⑨各専門委員会報告
- ⑩その他

○理事会 10月13日(金) 県教育会館

(1)協議事項

- ①第30回全日本マスターズ陸上競技大会の概要
- ②2006年名古屋ハーフマラソン(シティマラソンを含む)について
 - ア. 実行委員会組織および専門委員会業務
 - イ. 諸会議日程
- ③2007年世界選手権大会の観戦について
 - ア. 全国大会において活躍した中学生・高校生の観戦について
 - イ. 各支部からの観戦者について
- ④本年度陸上競技教室について
- ⑤市町村対抗駅伝について
- ⑥平成18年度各種栄賞受賞候補者について
- ⑦愛知県体育協会表彰について
- ⑧スーパーレディース駅伝派遣選手団について
- ⑨名岐駅伝競走大会について
- ⑩犬山ハーフマラソンについて

(2)報告事項

- ①年末懇親会について
- ②兵庫国民体育大会(のじぎく国体)の結果
- ③メルボルンマラソンの大会結果
- ④次期役員改選日程について
- ⑤各委員会報告事項
- ⑥その他

短 信

森 千夏さんの早世を悼む

女子砲丸投の日本記録保持者で、アテネオリンピックにこの種目の日本勢として40年ぶりの出場を果たした森さんが、陸上関係者の「病を克服し、一日も早いグラウンド復帰を」という願いも届かず、去る8月9日虫垂がんのため急逝されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

なお、愛知陸協では高額な治療費の一助にと7月8日、9日、15日、16日、21日の大会時に「森千夏選手応援」募金を行ない、ご協力いただいた94,124円を日本陸連に送付いたしました。

ご協力くださいました皆様に協会としても厚くお礼申し上げます。

室伏 由佳選手 ドーハ・アジア大会へ

「愛知陸協広報」<第3号>で紹介しました愛知陸協関係者4名に次いで室伏由佳選手がアジア大会代表選手に追加選出されました。ご活躍を期待します。

申込締切日迫る

—IAAF世界陸上大阪大会「チケット」特別販売—

平成19年8月25日～9月2日大阪で開催される標記大会のチケットが、販売価額の20%割引の特別料金で購入できます。

申込締切日は平成18年11月30日(木)です。

販売価額、申込方法、代金の支払い等の詳細は愛知陸協のホームページ(下記)をご覧ください。

ホームページ開設

愛知陸協では、本年度よりホームページを開設しました。

内容は、「愛知陸上競技協会について」、「競技日程」、「競技結果(Results)」、「専門委員会」等と盛り沢山の情報を掲載しています。特に、競技結果については新聞紙上にあまり載らない大会の結果も詳細に紹介しています。

是非、一度アクセスしてみてください。

e-mail ark@marble.ocn.jp

url http://goldjaic.org/jaic/member/aichi/

お く や み

長年、本県の陸上競技発展のため多大のご尽力を頂きまして、ありがとうございました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

| 逝去者氏名 | 逝去年月 | 支部名 |
|-------|------|-----|
| 佐橋 恒人 | 18・2 | 名古屋 |
| 後藤 光雄 | 18・5 | 西三河 |

編 集 後 記

平成18年度も後半に入りトラックからロードレースのシーズンになってきました。この第4号はトラックシーズン後半の結果を中心に構成しています。発刊にさして原稿をお寄せいただいた関係各氏に感謝します。

今後、第3号でお願いした新企画「クラブ紹介」、「ホープさん紹介」などで紙面の充実を図りたいと思っています。多くのご意見や情報をお願いします。

編 集 委 員

占部 輝之 大西 敏功 榊原 茂 田中 輝彦 外山みな子
中尾 洋一 西垣 完彦 野口 一昭 平川 貴之 山本 三郎